

日本広告学会
第51回全国大会ご案内
[大会プログラム・大会参加申し込み方法]

大会統一論題
スポーツと広告

— スポーツ×広告、スポーツ×マーケティングの可能性を検証する —

日本広告学会第51回全国大会

江戸川大学 オンライン開催

2020年10月23日(金)～25日(日)

大会運営委員長 江戸川大学 井上一郎

大会運営委員会事務局 江戸川大学メディアコミュニケーション学部 井上一郎研究室内
〒270-0198 千葉県流山市駒木 474

お問い合わせアドレス「list.jaa2020@edogawa-u.ac.jp」

(※listとjaa2020の間に(ドット)が入ります)

ご挨拶

日本広告学会第51回全国大会（江戸川大学）は、新型コロナウイルス（Covid19）の影響を勘案して、全国大会としては初めての試みになりますがオンラインによる開催と致しました。日程は予定通り2020年10月23日（金）から25日（日）の3日間となります。

統一論題は「スポーツと広告 ―スポーツ×広告、スポーツ×マーケティングの可能性を検証する―」です。

オンラインによる開催のため講演者、発表者と参加者の皆さまが、各々別の場所から参加されることになりますが、オンラインシステムならではの機能も活用しながら、さまざまな立場、視点から議論が盛り上がる大会になるように最善を尽くす所存です。

今回も全国大会を開催するにあたり、公益財団法人吉田秀雄記念事業財団、公益社団法人日本アドバタイザーズ協会にご支援賜りました。厚く御礼申し上げます。

日本広告学会 第51回（2020年度）全国大会大会運営委員長
井上一郎（江戸川大学 メディアコミュニケーション学部）

1. 大会統一論題（大会テーマ）

スポーツと広告

―スポーツ×広告、スポーツ×マーケティングの可能性を検証する―

本年度の日本広告学会全国大会は、本学会全国大会における初めての試みとして「スポーツ×広告、スポーツ×マーケティング」の可能性について議論する。

今回のテーマは、東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催というタイミングを捉えたものではあるが、その意義は「その場限り」のものではない。少なくとも次の2点において、学会員全体で共有すべき意義がある。

ひとつは、近年の全国大会でしばしば議論されている広告の範囲に関する点である。「従来型のマス広告以外」を含む広い意味合いで考えた場合、生活者の関心が向く領域はすべて「広告コミュニケーション」に含まれると考えるべきである。そのように考えると、生活者が多大な関心を寄せる対象としての「スポーツ」は、最も重要な広告コミュニケーション領域の一つである。

もうひとつは、広告の社会的な役割に関する点である。オリンピックならびにパラリンピックの底流には、スポーツを通じた普遍的な価値の啓発・再確認という社会的意義がある。そして、この社会的意義の実現に広告の果たす役割は決して小さくない。2016年の全国大会は「広告の社会的意義を考える」というテーマで開催されたが、今回のテーマはこれをスポーツという文脈で再検討するという目論見でもある。

2. 日程 2020年10月23日（金）～ 10月25日（日）

- ・23日（金）理事会、各種委員会（関係者には本部または各委員長から別途お知らせします）
- ・24日（土）基調講演、シンポジウム、会員総会
- ・25日（日）自由論題報告、プロジェクト研究報告、デジタルシフト委員会研究報告

3. 基調講演・シンポジウム

基調講演 1

「味の素株式会社のスポーツ支援活動と企業コミュニケーション」

講演者 片上 崇（かたがみ・たかし）氏

（味の素株式会社 理事 広告部長 兼 オリンピック・パラリンピック推進室長）

〈略歴〉

1963 年山口県生まれ。1987 年味の素株式会社に入社し、健康ケア事業本部 スポーツニュートリション部 全国営業統括部長、ワントイフーズ社 代表取締役社長を経て、現在は理事広告部長兼オリンピック・パラリンピック推進室長。また、広告関係団体では公益社団法人日本アドバタイザーズ協会常任理事のほか、公益社団法人全日本広告連盟、公益社団法人東京広告協会の理事及び公益社団法人 A C ジャパン、公益社団法人日本マーケティング協会の監事を務める。

基調講演 2

「スポーツの伝える力ーアスリートの視点からー」

講演者 為末 大（ためすえ・だい）氏

（一般社団法人アスリートソサエティ代表理事/元陸上選手）

〈略歴〉

1978 年広島県生まれ。スプリント種目の世界大会で日本人として初のメダル獲得者。男子 400 メートルハードルの日本記録保持者（2020 年 9 月現在）。現在は人間理解のためのプラットフォーム為末大学（Tamesue Academy）の学長、アジアのアスリートを育成・支援する一般社団法人アスリートソサエティの代表理事を務める。新豊洲 Brillia ランニングスタジアム館長。主な著作に『Winning Alone』『走る哲学』『諦める力』など。

シンポジウム

「スポーツと広告」

パネリスト 片上 崇氏、為末 大氏、石崎 徹（専修大学）

モデレータ 佐藤 達郎（多摩美術大学）

4. 大会プログラム

10月23日（金）各種委員会、理事会	
14:00-16:00	各種委員会の開催方法につきましては、関係者に各委員長から別途お知らせします。
16:00-18:00	理事会の開催方法につきましては、関係者に本部事務局から別途お知らせします。
10月24日（土）統一論題報告、会員総会	
	※各報告、総会はオンライン（Zoomウェビナー）で配信致します。 ※参加方法など詳細は日本広告学会webサイト内に掲載致します。
10:00-10:05	開会挨拶（5分） 井上一郎（第51回全国大会運営委員長/江戸川大学）
10:05-10:15	会長挨拶（10分） 嶋村和恵（日本広告学会会長/早稲田大学）
10:15-10:25	会場でのステージセッティング
10:25-11:15	基調講演1（50分） 「味の素株式会社のスポーツ支援活動と企業コミュニケーション」 片上 崇氏（味の素株式会社 理事 広告部長 兼 オリンピック・パラリンピック推進室長）
11:15-12:05	基調講演2（50分） 「スポーツの伝える力ーアスリートの視点からー」 為末 大氏（一般社団法人アスリートソサエティ代表理事/元陸上選手）
12:05-13:05	お昼休み（60分）
13:05-14:35	シンポジウム（90分） 「スポーツと広告」 パネリスト：片上 崇氏、為末 大氏、石崎 徹（専修大学） モデレータ：佐藤達郎（多摩美術大学）
14:35-14:50	休憩（15分）
14:50-16:50	会員総会（120分）
「第1回 学生広告クリエイティブ賞」授賞式のお知らせ	
17：00より、日本広告学会クリエイティブ委員会主催「第1回 学生広告クリエイティブ賞」の授賞式を開催致します。 ※授賞式はオンライン（Zoomウェビナー）で配信致します。 ※オンライン授賞式への参加方法など詳細は、日本広告学会webサイト内に掲載致します。	

10月25日（日）自由論題報告、研究プロジェクト報告、デジタルシフト研究委員会報告		
	自由論題報告（各30分） ※各報告はオンライン（Zoomウェビナー）で配信致します。 ※参加方法など詳細は日本広告学会webサイト内に掲載致します。	
	司会：伊吹勇亮（京都産業大学）	司会：岡田庄生（博報堂）
09:30-10:00	岩出和也（名古屋学院大学） Web上の消費者の行為と購買行動モデル についての一考察	山口タ妃子（佐賀大学） 特産品におけるパッケージ・デザインの役割
10:00-10:10	オンライン配信リセッティング	
10:10-10:40	坂井直樹（日経広告研究所） 脳波を使った心理実験から“ニュース番組フォロワー” に適した広告を考察する	倉富光成（嘉悦大学大学院） 企業・自治体等のマスコットキャラクターに関する 消費者の態度形成の一考察
10:40-10:50	オンライン配信リセッティング	
	司会：小泉真人（東海大学）	司会：小泉秀昭（立命館大学）
10:50-11:20	川村洋次（近畿大学） 消費者の関与を獲得する広告技法のパターン分析	谷口光子（日本大学芸術学研究所） 日本の広告表現に見るポストモダンとオルターモダン
11:20-11:30	オンライン配信リセッティング	
11:30-12:00	五十嵐正毅（大東文化大学） 対外的広告が組織の従業員に与える影響	水田 圭（秋田公立美術大学） 秋田地域における広告関連企業の業態変化（2）
12:00-12:10	オンライン配信リセッティング	
12:10-12:40	松本大吾（千葉商科大学） 販売員の傾聴行動に対する評価尺度の一般化の検討	
12:40-13:30	お昼休み（50分）	
	司会：川村洋次（近畿大学）	
13:30-14:00	研究プロジェクト報告(萌芽研究)（30分） 「オンライン動画広告がブランド態度に与える影響について—広告侵入感に着目して—」 寶 雪（立命館大学） 片倉淳子（大広）、谷口 智宏（大広）、清家嵩人（大広）、古山皓大（大広）	
14:00-14:05	オンライン配信リセッティング	
14:05-14:50	デジタルシフト研究委員会報告（パネルディスカッション形式）（45分） 「デジタルシフトセッション5を広告研究に生かすために」 パネリスト 五十嵐正毅（大東文化大学）、上原拓真（電通）、河島伸子（同志社大学） モデレータ 宇賀神貴宏（ADKマーケティング・ソリューションズ）	
14:50-15:00	オンライン配信リセッティング	
15:00-15:10	閉会挨拶(10分) 水野由多加（日本広告学会副会長/関西大学）	

5. 全国大会（オンライン）への参加申し込み方法

（１）正会員・名誉会員のお申し込み

下記の手順でお申し込みください。

①学会ウェブサイト内に開設される第 51 回全国大会ページの「参加申し込みリンク（バナー）」から参加登録フォーム（外部）へ移動。

②参加登録フォームで参加申し込み者情報をご登録ください。

③大会参加費を下記口座にお振込ください。

ゆうちょ銀行 店名：一〇八（イチゼロハチ） 店番：108

口座種別：普通預金 口座番号：0386971

口座名義：日本広告学会第 51 回全国大会運営委員会

※振り込み名義は「お名前・ご所属」としてください。

（例：「コウコクタロウ・エドガワダイガク」※インターネットバンキングなどで文字数制限を超えてしまう場合は、制限字数までで結構です。）

※申し込み期日：10 月 14 日（水）

（２）賛助会員のお申し込み

ご担当者は大会運営委員会事務局（list.jaa2020@edogawa-u.ac.jp ※list と jaa2020 の間に「ドット」が入ります）までメールでご連絡ください。参加申込ファイルをお送りしますので、それに必要事項をご記入の上、メールにてご返送ください。

なお、参加費は 3 名までは無料ですが、4 名を超える場合は下記のとおり会費を頂きます。

※賛助会員社にご所属の個人会員は、賛助会員の無料枠の適用はできません。個々に正会員・名誉会員としてお申し込みください。

（３）非会員のお申し込み

大会運営委員会事務局（list.jaa2020@edogawa-u.ac.jp ※list と jaa2020 の間に「ドット」が入ります）までメールでご連絡ください。

（４）領収書について

領収書をご希望の方は、参加登録フォームに必要事項をご記入ください。振り込みを確認後、メールにて送付いたします。

（５）参加費について

お支払い頂きました会費につきましては、いかなる理由であっても返金はいたしかねます。

あらかじめご了承くださいますようお願いいたします。

〈大会参加費等〉

本大会は、オンライン開催のため ID/PDW 発行の際の混乱を避けるために、大会開始 1 週間前の 10 月 14 日（水）を申し込み締め切り日とします。この日までに申し込みを完了しないと大会に参加できなくなりますので、早めにお申し込み下さい。

参加者の区分	大会参加費
正会員・名誉会員	5,000 円
正会員（大学院生）	2,500 円
賛助会員（1～3 人）	無料
賛助会員（4 人目～）	5,000 円
非会員（一般）	7,500 円
非会員（学部生・会員家族）	無料

※大学院生（博士前期課程、修士課程、博士後期課程、社会人大学院生を含む）の正会員は、参加費が割引になります。

※賛助会員社にご所属の個人会員には、賛助会員の無料枠の適用はできません。
個々に正会員・名誉会員としてお申し込みください。

6. 当日の参加方法

大会当日プログラムはオンライン会議システム「Zoom ウェビナー」を使用して実施します。
第 51 回全国大会ページ内に申し込みフォーム、参加方法を記載します。

なお、Zoom には参加申し込みを完了（大会参加費の支払い）していないと入室することができません。大会参加費をお支払いいただいた会員の皆様には、メール等で Zoom に入室するための URL、パスワードを別途お知らせします。

具体的な大会への参加手順は「第 51 回全国大会ページ」内でご説明します。参加マニュアルもご用意する予定ですので、ご参照ください。

なお今回は初めてのオンライン学会となります。できる限りトラブルの無い運営を心がけますが、皆さまのご協力が必要です。参加マニュアルの熟読をお願いします。

7. オンライン資料の写真・動画の撮影および SNS への投稿について

全ての講演者、報告者の提示資料（画面）の撮影は禁止いたします。

8. 第51回（2020年度）全国大会運営委員会

大会運営委員

- ・委員長 井上一郎（江戸川大学）
- ・副委員長 芳賀康浩（青山学院大学）
- ・委員(50音順) 石崎徹（専修大学）、植田康孝（江戸川大学）、佐藤達郎（多摩美術大学）
松本大吾（千葉商科大学）

事務局

江戸川大学メディアコミュニケーション学部 井上一郎 研究室内

住所：〒270-0198 千葉県流山市駒木 474

電話：04-7152-9780（研究室直通）

E-mail：(list.jaa2020@edogawa-u.ac.jp) ※list と jaa2020 の間に（ドット）が入ります

大会に関するお問い合わせは大会運営委員会事務局宛にお寄せください。

研究室を不在にすることが多いため、原則としてメールでご連絡ください。